

2019年度生

[理工学部] 機能分子・生命化学科

中一種免(理科), 高一種免(理科)

[単位の履修方法]

	必要単位数	
	中一種免	高一種免
A欄(日本国憲法・体育・外国語コミュニケーション・情報機器の操作)	9単位	
B欄(教育の基礎的理解に関する科目)	14単位	
C欄(道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目)	10単位	8単位
D欄(教育実践に関する科目)	7単位	5単位
F欄(教科及び教科の指導法に関する科目)	52単位	45or46単位
上記単位に加え, B欄, E欄, F欄より 選択		
合 計	92単位	81or82単位

※F欄(教科及び教科の指導法に関する科目)は, 取得を希望する校種のページを参照すること。

機能分子・生命化学科 中一種免(理科), 高一種免(理科) 日本国憲法・体育・外国語コミュニケーション・情報機器の操作					
	免許法施行規則に定める科目	本 学 基 準			
		授 業 科 目 名	単位数	履修方法	
A 欄	日本国憲法	日本の憲法	2	必 修	
	体 育	スポーツ・パフォーマンス 1 *	1	必 修	
		スポーツ・健康の科学A *	2	2単位必修	
		スポーツ・健康の科学B *	2		
	外国語コミュニケーション	コミュニケーション	コミュニケーション	1	必 修
		コミュニケーション	コミュニケーション	1	
	情報機器の操作	プログラミング演習	2	必 修	

*は全学共通教養教育科目

2019年度生 機能分子・生命化学科 中一種免(理科), 高一種免(理科)

教育の基礎的理解に関する科目 等

	免許法施行規則に定める科目区分等		本 学 基 準		
	科 目	各科目に含めることが必要な事項	授 業 科 目 名	単位数	履修方法
B 欄	教育の基礎的理解に関する科目	・教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育原理	2	必 修
		・教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)	教職概論	2	必 修
		・教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)	教育制度と学校経営	2	1科目必修
			学校教育社会学	2	
			人権教育論	2	必 修
		・幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	発達と学習の心理学	2	必 修
		・特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	* 特別ニーズ教育論	2	必 修
・教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	教育課程論	2	必 修		
C 欄	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	・道徳の理論及び指導法	※ 道徳教育の理論と実践	2	中一種免のみ 必修
		・総合的な学習の時間の指導法	特別活動と総合的な学習の時間の指導法	2	必 修
		・特別活動の指導法			
		・教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)	教育方法論	2	必 修
		・生徒指導の理論及び方法	生徒・進路指導の理論と方法	2	必 修
		・進路指導及びキャリア教育の理論及び方法			
・教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	教育相談の理論と方法	2	必 修		
D 欄	教育実践に関する科目	教育 実 習	教育実習指導	1	必 修
			教育実習 A	2	中一種免および中高両方の場合「AとB」または「C」が必修、高一種免のみは「B」が必修
			教育実習 B	2	
			教育実習 C	4	
		教 職 実 践 演 習	教職実践演習(中・高)	2	必 修

2019年度生 機能分子・生命化学科 中一種免(理科), 高一種免(理科)

大学が独自に設定する科目

	免許法施行規則に定める科目区分等		本 学 基 準		
	科目区分		授 業 科 目 名	単位数	履修方法
E 欄	大学が独自に設定する科目		※ 道徳教育の理論と実践	2	高一種免のみ選択
			スクールインターンシップ	2	選 択

*「特別ニーズ教育論」は中一種免を取得する場合は、介護等体験を行う前年度までに、必ず履修してください。未履修の者は介護等体験を行うことはできません。

※「道徳教育の理論と実践」は中一種免では必修科目、高一種免の場合は「大学が独自に設定する科目」の単位として算入されます。

2019年度生 機能分子・生命化学科 中一種免(理科)
教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める 科目区分等		授 業 科 目 名	単位数	履修方法	
科目区分	各科目に含めることが 必要な事項				
F 欄	教科及び教科の指導法に関する科目	各教科の指導法(情報機器 及び教材の活用を含む。)	教科教育法 A1(理科)	2	必 修
			教科教育法 A2(理科)	2	
			教科教育法 B(理科)	2	
			教科教育法 C(理科)	2	
		物 理 学	物理学 I	2	必 修
			物理学 II	2	
		物 理 学 実 験 (コンピュータ活用を含む。)	物理実験	2	必 修
		化 学	無機化学 I	2	必 修
			無機化学 II	2	
			有機化学 I	2	
			有機化学 II	2	
			分析化学 I	2	
			物理化学 I	2	
			有機化学 III	2	
有機化学 IV	2				
分析化学 II	2				
物理化学 II	2				
物理化学 III	2				
物理化学 IV	2				
物理化学 V	2				
化 学 実 験 (コンピュータ活用を含む。)	基礎化学実験 I	3	必 修		
	基礎化学実験 II	3			
生 物 学	生物学概論 I	2	必 修		
	生物学概論 II	2	選 択		
生 物 学 実 験 (コンピュータ活用を含む。)	生物学実験	1	必 修		
地 学	地学概論 I	2	必 修		
	地学概論 II	2	選 択		
地 学 実 験 (コンピュータ活用を含む。)	地学実験	1	必 修		

○ 理科の「教科及び教科の指導法に関する科目」のうち、実験科目を履修する者は、下表により実験実習料を納入しなければならない。

科 目 名	理 工 学 部 生	理工学部以外の学部学生 全研究科大学院生 全学部 科目等履修生
地 学 実 験	1単位につき2,500円	1単位につき2,500円
上記以外の実験科目	不 要	

2019年度生 機能分子・生命化学科 高一種免(理科)
教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める 科目区分等		授 業 科 目 名	単位数	履修方法	
科目区分	各科目に含めることが 必要な事項				
F 欄	教科及び教科の指導法に関する科目	各教科の指導法(情報機器 及び教材の活用を含む。)	教科教育法 B(理科)	2	必 修
			教科教育法 C(理科)	2	
			教科教育法 A1(理科)	2	選 択
			教科教育法 A2(理科)	2	
	教科に関する専門的事項	物 理 学	物理学 I	2	必 修
			物理学 II	2	
		化 学	無機化学 I	2	必 修
			無機化学 II	2	
			有機化学 I	2	
			有機化学 II	2	
			分析化学 I	2	
			物理化学 I	2	
			有機化学 III	2	
			有機化学 IV	2	
			分析化学 II	2	
			物理化学 II	2	
			物理化学 III	2	
			物理化学 IV	2	
		物理化学 V	2		
		錯体化学	2	選 択	
生 物 学	生物学概論 I	2	必 修		
	生物学概論 II	2	選 択		
地 学	地学概論 I	2	必 修		
	地学概論 II	2	選 択		
「物理学実験 (コンピュータ活用を含む。)、 化学実験 (コンピュータ活用を含む。)、 生物学実験 (コンピュータ活用を含む。)、 地学実験 (コンピュータ活用を含む。)」	物理実験	2	「基礎化学実験 I」、 「基礎化学実験 II」必修 および その他の1科目必修		
	基礎化学実験 I	3			
	基礎化学実験 II	3			
	生物学実験	1			
	地学実験	1			

○ 理科の「教科及び教科の指導法に関する科目」のうち、実験科目を履修する者は、下表により実験実習料を納入しなければならない。

科 目 名	理 工 学 部 生	理工学部以外の学部学生 全研究科大学院生 全学部 科目等履修生
地 学 実 験	1単位につき2,500円	1単位につき2,500円
上記以外の実験科目	不 要	